資料１

令和８年度富山県食品ロス・食品廃棄物削減優良活動表彰

〇富山県食品ロス・食品廃棄物削減優良活動表彰　趣旨

食品ロスの削減の推進に関する法律や富山県食品ロス削減推進計画に基づき、食品ロス・食品廃棄物の削減のための取組みを県民運動として一層推進していくため、食品ロス等の削減について顕著な功績があったものに対し、その功績を讃えるため表彰する。

〇選考の概況

①食品ロス等の発生を抑制する取組み、②食品ロス等の有効活用を推進するための取組み、③食品廃棄物の資源化または再生利用を推進するための取組み、のいずれかを実施し、かつその取組みが優れていると評価されたものを表彰する。

県民会議の委員の所属団体や県内市町村への推薦依頼とあわせて、県ホームページ上で応募者を募集したところ、３者より応募があり、審査員による審査結果を踏まえ、県民会議会長が表彰者を決定した。

受賞者	主な活動
かね七株式会社	富山県内のこども食堂、社会福祉協議会等に対し、賞味期限が短くなった商品や、配送時に段ボールが破損した商品を提供している。また、顆粒だし製造の際に発生したダマや塊などの販売できない部分をニワトリのエサとして提供しており、2025 年は約９トン、2026 年は約６トンを提供した。
シテン株式会社	地域の農家や酪農家、食品加工事業者、教育機関等と連携し、スプラウトの生産を起点とした資源循環型事業や食育活動に取り組む。規格外スプラウトを飼料に与えた乳牛のミルクからジェラートを開発するプロジェクトの実施や、規格外スプラウトを活用したおやき・パン等の製造により、活動開始から３年間で廃棄量を半減し、年間約 18.3 トンの食品ロス削減を達成した。
株式会社グラニーレ	クノップ事業部において、見た目やサイズが原因で廃棄される規格外果実を自社工場でドライフルーツに加工・販売している。富山県内を中心とした県内外の農家・事業者と連携し、規格外果実の直接仕入れや小ロット対応を実現。直近１年間（2025 年）の規格外果実の受け入れ・加工量は、前年比 20%増である年間約 1.3 トンであった。

令和８年度富山県食品ロス・食品廃棄物削減優良活動表彰
受賞者の取組み

県では、食品ロス・食品廃棄物の取組みを一層推進するため、①食品ロス等の発生を抑制する取組み、②食品ロス等の有効活用を推進するための取組み、③食品廃棄物の資源化または再生利用を推進するための取組みのいずれかに取り組み、優れた取組みと認められるものを表彰しています。

かね七株式会社

富山県内のこども食堂、社会福祉協議会等に対し、賞味期限が短くなった商品や、配送時に段ボールが破損した商品を提供している。また、顆粒だし製造の際に発生したダマや塊などの販売できない部分をニワトリのエサとして提供しており、2025 年は約９トン、2026 年は約６トンを提供した。



こども食堂にて提供された食事



ボランティア団体への
商品提供

シテン株式会社

地域の農家や酪農家、食品加工事業者、教育機関等と連携し、スプラウトの生産を起点とした資源循環型事業や食育活動に取り組む。規格外スプラウトを飼料に与えた乳牛のミルクからジェラートを開発するプロジェクトの実施や、規格外スプラウトを活用した食品の製造により、３年間で廃棄量を半減し、年間約 18.3 トンの食品ロス削減を達成した。





規格外スプラウトを食べた牛のたい肥で
地域の子どもたちと米作り

株式会社グラニーレ

クノップ事業部において、見た目やサイズが原因で廃棄される規格外果実を自社工場でドライフルーツに加工・販売している。富山県内を中心とした県内外の農家・事業者と連携し、規格外果実の直接仕入れや小ロット対応を実現。直近１年間（2025 年）の規格外果実の受け入れ・加工量は、前年比 20%増である年間約 1.3 トンであった。



規格外の呉羽梨を使用した
「おいちゃん家の呉羽梨」

